

## 小児看護演習 1 単位 (30 時間)

科目目標：1. 事例を通して健康上問題のある小児期の患者の看護の展開技術を習得し  
臨地実習につなげる。

講 師：橋本陽子（教員）

実務経験内容：小児看護 13 年

評価方法：課題、実技及び学ぶ姿勢により評価する

参 考：系統看護学講座 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児看護学 1、医学書院  
系統看護学講座 小児臨床看護各論 小児看護学 2、医学書院  
写真でわかる 小児看護技術アドバンス、インターメディカ

単 元	教 育 内 容	時 間	授 業 形 態	備 考
小児の遊びと コミュニケー ション	1. 発達段階にあった遊びとコミュニケーション 2. 健康を障害された小児にとっての遊びの意義 3. プレパレーション、ディストラクション	2	講義 演習	
小児看護に必 要な看護援助 技術	1. おむつ交換・衣服の着脱・抱き方 2. バイタルサインの測定・観察 体温測定・心拍測定・血圧測定・呼吸測定 3. 固定 診察時の固定・採血時の固定 4. 身体計測 身長・体重・頭囲・胸囲・腹囲 発達の評価・評価方法 5. 検査・処置 採血、採尿・採便、吸引・吸入、酸素療法 腰椎穿刺、骨髄穿刺 6. 輸液療法 滴数・薬液計算、留置針、シーネの固定 輸液中の観察・管理	12	講義 演習	講義と組み合 わせながら、 技術修得の ための演習を 行う
看護過程の展 開	7. 問診による情報収集 8. 予防接種時の看護 観察、留意点、家族への説明 1. 川崎病の患児の看護過程展開 (1) 疾患と、児の成長発達の段階をふまえた 看護展開をする	8	講義 演習	グループワ ーク